

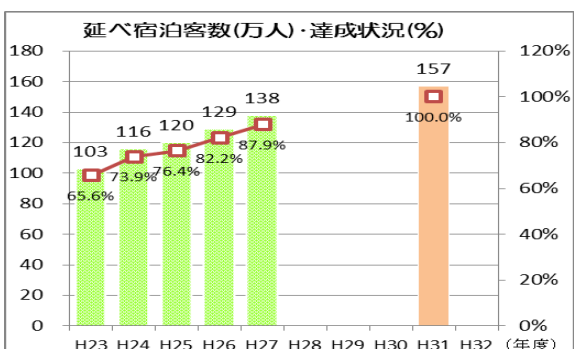
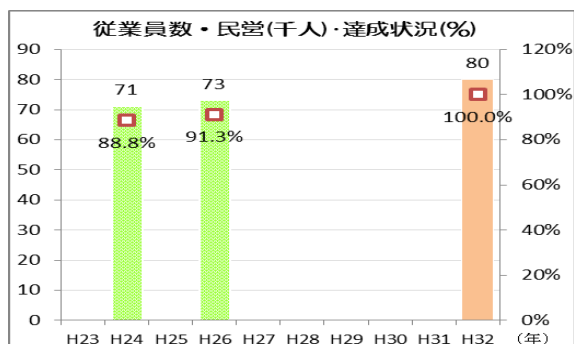
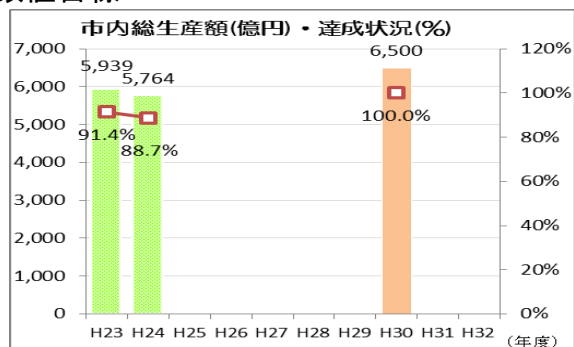
### 基本目標1 地域経済のプラス成長と雇用の創出を図る

本市からの人口流出を抑制するためには、地域の産業基盤を強化し、地域経済を再生させ、安定した雇用の創出を図ることが重要です。このため、本市の地域資源を最大限に活かし、域内循環や外貨の獲得など産業のポテンシャルをこれまで以上に高め、地域経済のプラス成長を目指した施策を展開します。

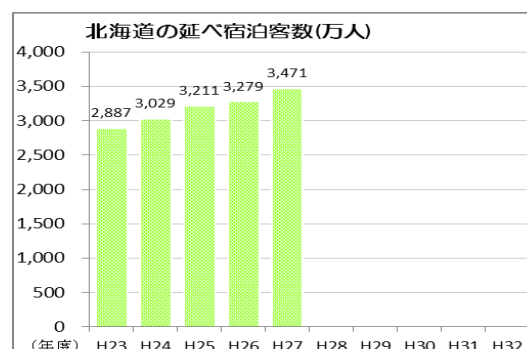
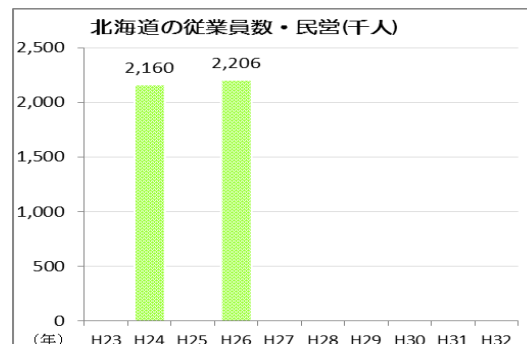
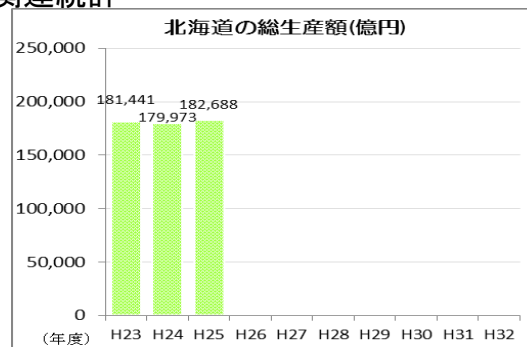
地域経済のプラス成長には、企業などの生産体制、技術向上や販路拡大などの地盤づくりが重要であることから、企業や事業者の自助努力による経営革新、創業、新陳代謝の促進及び国内外への事業展開の取組を促します。

また、地域経済の持続的発展のためには、多様な担い手を生み出すための環境整備が重要であることから、女性の更なる活躍促進や若年者など多様な人材の育成を図ります。

#### 数値目標



#### 関連統計



#### 施策の体系

**基本目標1**  
**地域経済のプラス成長と雇用の創出を図る**

- ① 釧路らしさを生み出す農林水産業の成長産業化
- ② 釧路の「食」の高付加価値化と販路拡大
- ③ 釧路の自然文化を活かした世界一級の観光地域づくり
- ④ 中小企業・小規模事業者の競争力の強化
- ⑤ 地域特性を活かした企業誘致
- ⑥ 地域に根差した石炭産業の振興
- ⑦ 地域を支える人材の育成

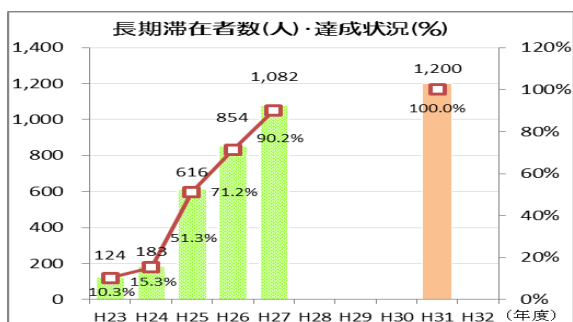
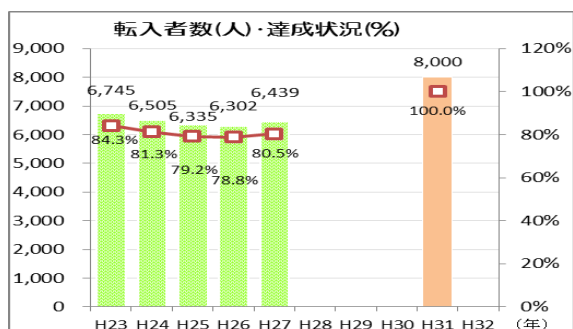
### 基本目標2 釧路らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す

人口減少を補完できる仕組みづくりとして、他地域からの移住・長期滞在やUIターンを積極的に促進するため、本市の気候風土を最大限に活かした施策の展開を図ります。

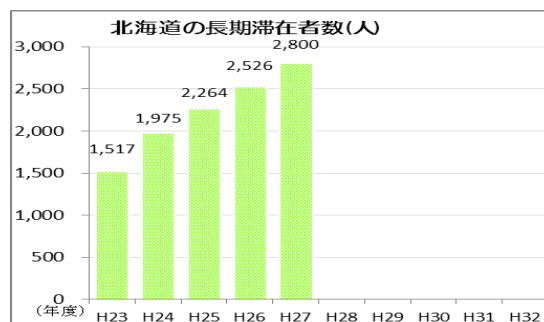
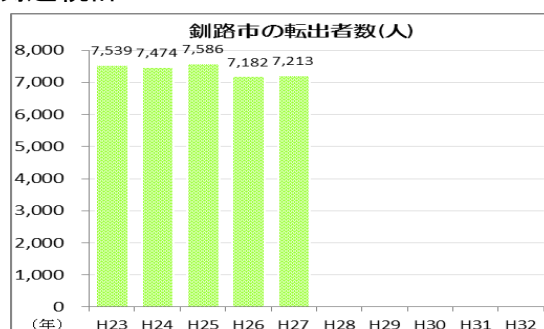
本市の雄大な自然環境や観光資源を活かし、国内外の観光客の誘致や、東京オリンピックなどを見据えたスポーツ合宿などの誘致により、交流人口の拡大を図ります。

高等教育機関の立地を活かし、市内外から就学した学生の将来にわたる釧路への定着を図るなど、高等教育機関と連携した地域の活性化を目指します。

#### 数値目標



#### 関連統計



#### 施策の体系

**基本目標2**  
釧路らしさを活かして人を  
呼び込み・呼び戻す

① 釧路の強みを活かした交流人口の拡大

② 釧路の強みを活かした移住・定住の促進

### 基本目標3 子どもを生き育てたいという希望をかなえる

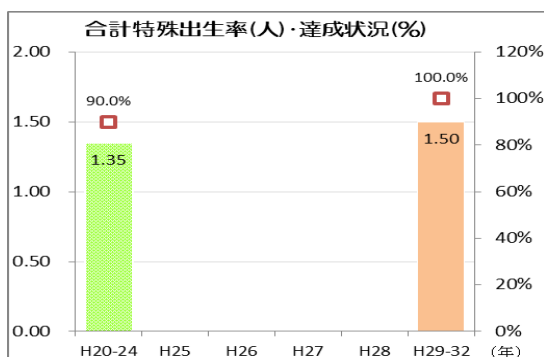
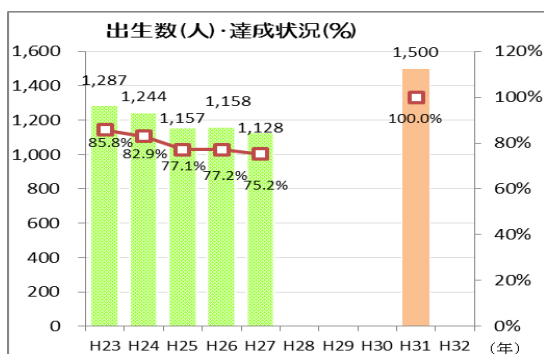
若い世代が結婚し子どもを生き育てることができるよう、結婚や妊娠を支える環境づくりを進めるため、若者や子育て世代の経済的自立に向けた支援や子育て環境の充実を図ります。

妊娠・出産・子育てに係る負担を軽減するため、不妊治療や母子保健事業の充実を図ります。

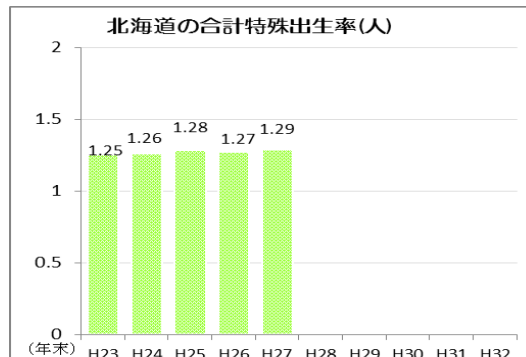
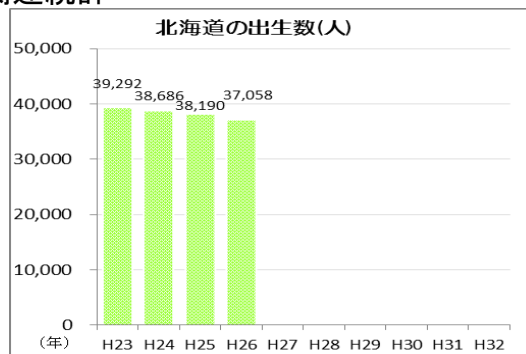
育児休業の取得促進、仕事と生活の調和の実現を目指します。

次代を担う子どもたちが心身ともに健全で健やかな成長ができるよう教育環境の整備等を図ります。

#### 数値目標



#### 関連統計



#### 施策の体系

**基本目標3**  
子どもを生き育てたいという希望をかなえる

- ① 結婚や妊娠を支える環境づくり
- ② 安心して子どもを生き育てられる環境づくり
- ③ 子どもの成長を支える環境づくり
- ④ 配慮を要する子どもと家庭を支える環境づくり

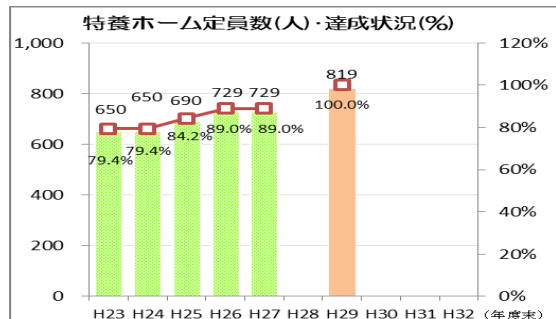
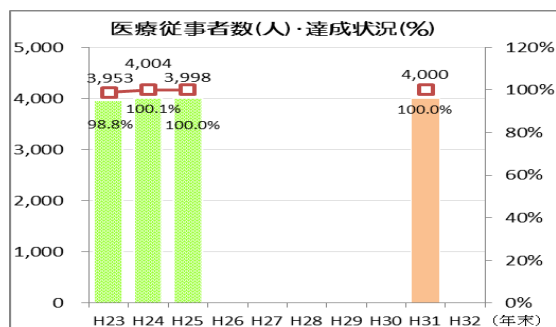
### 基本目標4 安心な暮らしをつくる

地域で安心して暮らせるよう、地域包括ケアシステムの構築や介護サービスなど福祉サービスの充実を図るとともに、将来人口を見据えた地域の医療サービスの充実を図ります。

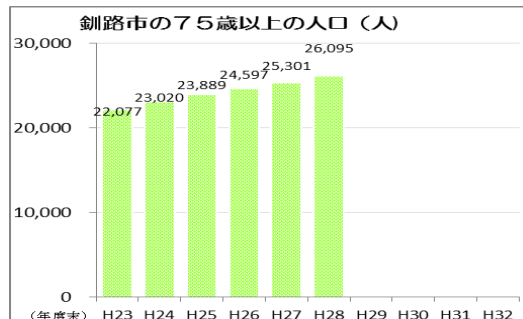
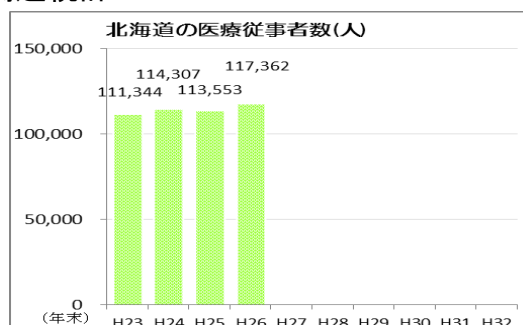
地域における人と人のつながりを大切にし、互いに助け合う気運を醸成するため、町内会の加入促進などにより、地域コミュニティの強化を図ります。

地震や津波など様々な自然災害などに対応し、安心して暮らせるまちづくりを進めるため、防災意識の向上や各種の防災対策の充実を図るとともに、防犯や交通安全による地域の安全性の向上を目指します。

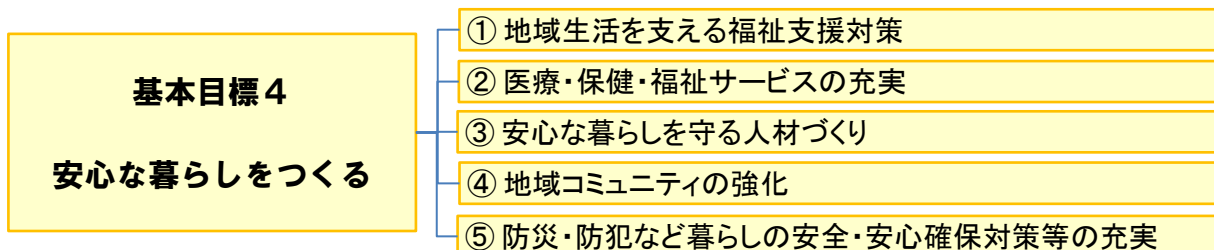
#### 数値目標



#### 関連統計



#### 施策の体系



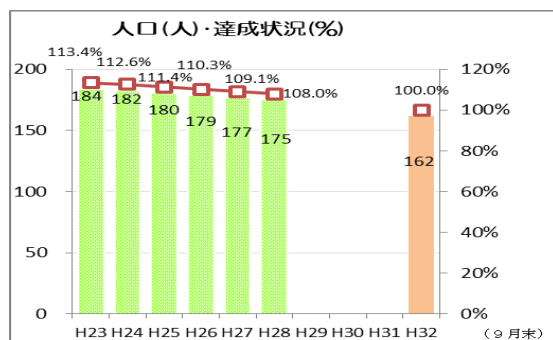
### 基本目標5 人口減少に対応した地域をつくる

人口減少に対応し、人口規模に見合った歩いて暮らせるまちの実現に向け、コンパクトなまちづくりの推進を施策展開の基本方針とし、公共交通と連携した都市機能の集積とネットワーク化、公有資産マネジメントなどを推進します。

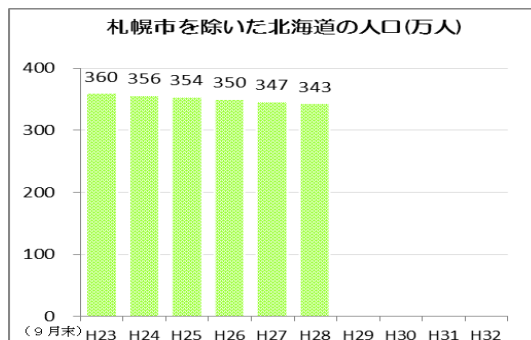
人口減少等により増加している空家等の適切な管理と様々な用途への活用を促進します。

東北海道圏域の中核都市として、物流や交通、医療など社会基盤の整備を促進するとともに、定住自立圏など近隣市町村との連携による拠点性の向上を図ります。

#### 数値目標



#### 関連統計



#### 施策の体系

**基本目標5**  
人口減少に対応した地域をつくる

- ① コンパクトなまちづくり
- ② 交通ネットワークの充実
- ③ 総合的・戦略的な公共施設の整備
- ④ 空家対策の推進
- ⑤ 東北海道の中核都市としての拠点性の向上
- ⑥ 定住自立圏等の取組の推進